

# 入門ミクロ経済学

## 正誤表

ページ 誤

正

p16下から4 行目	需要の減少幅(%) 価格の上昇幅(%)	需要の減少率(%) 価格の上昇率(%)
p21上から4 行目	供給の増加の幅(%) 価格の上昇の幅(%)	供給の増加の率(%) 価格の上昇の率(%)
p21下1	なお、直線ならどの点でも、 であり、原点を通る供給曲線	なお、原点を通る直線ならどの点でも、 であり、供給曲線
p22上1	なお、直線ならどの点でも、 であり、原点を通る供給曲線	なお、原点を通る直線ならどの点でも、 であり、供給曲線
p23表1.9 上1	需要の減少幅(%) 価格の上昇幅(%)	需要の減少率(%) 価格の上昇率(%)
p23表1.10 上1	供給の増加の幅(%) 価格の上昇の幅(%)	供給の増加の率(%) 価格の上昇の率(%)
p53下4	減少する	増加する
p67(5)式	$\frac{\Delta X_1}{\Delta p_1} = \left( \frac{\Delta X_1}{p X_1} \right)_{\text{効用一定}} + \left( \frac{\Delta X_1}{\Delta M} \right)_{X_1}$	$\frac{\Delta X_1}{\Delta p_1} = \left( \frac{\Delta X_1}{\Delta p_1} \right)_{\text{効用一定}} - \left( \frac{\Delta X_1}{\Delta M} \right)_{X_1}$
p68(6)式	$\frac{\Delta X_2}{\Delta p_1} = \left( \frac{\Delta X_2}{\Delta p_1} \right)_{\text{効用一定}} + \left( \frac{\Delta X_2}{\Delta M} \right)_{X_2}$	$\frac{\Delta X_2}{\Delta p_1} = \left( \frac{\Delta X_2}{\Delta p_1} \right)_{\text{効用一定}} - \left( \frac{\Delta X_2}{\Delta M} \right)_{X_1}$
p83図3.5 下2	$E_1$ への動きが	$E_2$ への動きが
p90上3	現在消費が小さく将来消費が大きな スピードの	現在消費が大きく将来消費が小さな スピードで
p101下10	超過需要	超過供給
p167下3		
p182上4	$p^* FGB'$ (文字のかぶれあり)	$p^* FGB'$ (文字のかぶれなし)